

3 投資リスク

投資家は受益証券の価値は上昇することもあれば下落することもあることを認識する必要があります。ファンドへの投資には大きなリスクが伴います。投資運用会社は損失の危険性を最小限に抑えるために組み立てられた戦略を実行する予定ですが、こうした戦略が実行できること、または実行できたとしても成功を収めることは保証できません。受益証券の流通市場が生まれる可能性は低いいため、受益者は保有する受益証券を買戻しによってのみ処分することができます。従って、投資家はファンドに対する投資のすべてまたは相当分を失う可能性があります。ファンドは、主として価格が変動する有価証券に投資するため、基準価格は日々変動します。従って、投資元本は保証されておらず、解約または償還時に投資者が受取る金額は投資元本を下回ることもあります。各投資家はファンドに投資するリスクを負うことができるか否かを慎重に検討する必要があります。以下のリスク要因に関する考察はファンドへの投資に伴うリスクをすべて説明することを意図したものではありません。

ファンドの投資目的の達成

ファンドの投資目的が達成できる旨の保証または表明は行われていません。

ファンドの投資プログラムには流動性の低い投資対象、限定的な分散投資などの投資手法が含まれているため、一定の状況下ではファンドの投資に及ぼす悪影響が極大化する恐れがあります。またファンドがキャピタル・ゲインを得る投資目的を達成できるという保証はありません。

キー・パーソンに依存する事業

ファンドの資産に関するすべての投資決定は投資運用会社が行います。受益者にファンドの運営に参加する権利または権限はありません。その結果として、ファンドが近い将来、成功を収めるか否かは投資運用会社の能力に大きく依存しています。投資運用会社がファンドのために使用する戦略が魅力的なリターンを実現し、または成功を収めるという保証はありません。更に、投資運用会社のキー・パーソンが退職し、死亡し、または一定期間、行為無能力に陥った場合、ファンドのパフォーマンスが損なわれる可能性があります。

決済リスク

ファンドは、ファンドの投資対象であるロー・ストライク・プライス・オプションまたはエクイティ・リンク債（以下「本オプション/エクイティ・リンク債」ということがあります。）の発行体および投資運用会社がファンドの勘定で取引を行うその他の者の信用リスクおよび決済不履行のリスクにさらされます。

為替レート

ファンドがドル以外の通貨で表示された資産に投資する場合、受益証券は為替レートの変動リスクにさらされます。投資運用会社はファンドのために、為替取引によって上記の投資に伴うリスクを部分的に相殺するよう努力しますが、為替取引を実行する市場は変動性が激しく、極めて専門的かつ技術的な市場であり、こうした市場では流動性および価格は極めて短期間に、しばしば数分間で変化します。また、ファンドの基準価格はドル建てであり、日本の投資者が円で投資する場合、ドル建て基準価格に関しても、為替レートの変動に伴うリスクが生じることがあります。

為替取引のリスクには、為替レートのリスク、金利リスク、現地の為替市場、外国投資または特定の外貨取引の規制を通じて外国政府が介入する可能性などを含むが、上記に限定されません。

流通市場の欠如

受益証券の流通市場が生まれる見込みはなく、その結果、受益者は保有する受益証券を買戻しによってのみ処分することができます。受益証券の買戻しを請求した受益者の受益証券に帰属するファンドの純資産価格が該当する買戻日までに減少するリスクは買戻しを請求した受益者が負担します。

買戻しの予想される結果

受益者の請求によって受益証券の大量の買戻しが行われた場合、投資運用会社は、買戻し代金をまかなう必要資金を調達するために、望ましい時期よりも早く、不利な価格でファンドの投資対象を換金する必要が生じる可能性があります。

分配

ファンドに関する方針により、ファンドの純利益および実現キャピタル・ゲインは分配せずにすべて再投資さ

れます。したがって、ファンドへの投資は資産運用または税金対策として当座の利益を求める投資家には適さない可能性があります。

政府、経済、社会等に関する検討事項

ファンドの基礎となる資産の純資産総額および流動性は為替レート、為替管理、金利、政府方針および税制の変更（中国A株への投資により生ずる、所得および収益に関連する税を含みます）、社会、政治および経済の不安定化または中国における、または中国に影響するその他の出来事の悪影響を受けます。

市場変動の可能性

中国の株式市場は最近、著しい価格変動に見舞われており、こうした変動が将来起こらないという保証はありません。

投資対象の流動性

投資運用会社はファンドのために、直接または間接的に、上場証券および非上場証券に投資することができます。上場証券、特に中小企業の上場証券への投資は証券の流動性が保証されておらず、また非上場証券への投資は流動性不足の大きなリスクにさらされます。極端な市況または注文の規模により、望ましい価格での売買注文の執行またはオープン・ポジションの清算が常に可能であるとは限りません。

企業の情報開示、会計および規制基準

一部の中国企業の情報開示は国際基準に比べて厳格ではなく、企業に関する公開情報も少ない。また中国企業に適用される会計基準は米国やヨーロッパの企業に適用される会計基準とは大きく異なります。

ロー・ストライク・プライス・オプション/エクイティ・リンク債への投資

本オプション/エクイティ・リンク債への投資は、他の特定のオプション投資には伴わない重大なリスク(特に裏付株式の市場価格の変動、中国元とドルの為替レートの変動、および予測が困難でありかつ発行体の支配を超えるその他の事象を含みます)を伴います。ただし、以下のリスク要因は、本オプション/エクイティ・リンク債への投資に伴う可能性のあるすべてのリスクを開示しているわけではなく、本書の日付以降、追加のリスクが発生する可能性もあります。

当初の投資に対するリターンは、ゼロまたはマイナスになる可能性もあります。

ファンドに対するリターンは、本オプション/エクイティ・リンク債の存続期間中の裏付株式のパフォーマンスおよび為替レート(中国元とドルの間の為替レート)を基準とするため、ファンドはその当初投資金額の全額を失う可能性もあります。ファンドの投資期間中に為替レートに変動がなく、かつ裏付株式が無価値になった場合は、ファンドは、その投資金額の全額を失う可能性があります。ファンドの投資期間中に裏付株式の価格に変動がなく、かつ基準通貨が無価値になった場合は、ファンドは、その投資金額の全額を失う可能性があります。

期限前行使および評価

ファンドにより本オプション/エクイティ・リンク債の行使が行われた場合、現金決済金額は、行使通知の交付後、特定の期間の間に決定されます。かかる期間中、裏付株式の価格および為替レートが変動する可能性があります。かかる変動により、ファンドは、証券の行使時に受け取ることを予想していた金額よりも多いまたは少ない現金決済金額を受取る可能性があります。

繰上償還

本オプション/エクイティ・リンク債の発行体は、少なくとも90日前までに通知することにより、本オプション/エクイティ・リンク債の繰上償還を行う権利を有するため、かかる場合、ファンドは、予想より早く投資を終了することを余儀なくされる可能性があります。

配当の受領についての制限

ファンドは、本オプション/エクイティ・リンク債の保有を通じて裏付株式の発行会社の配当に参加することができますが、かかる配当金額は、特定の割合に制限されています。現金配当については、特定の割合が、

特定の本オプション/エクイティ・リンク債が発行されたときに設定されます。従って、現金配当の場合は、本オプション保有者は、株式会社が宣言した現金配当金額をかかると特定の割合を超えて受領することはありません。

一定の場合には、ファンドは本オプション/エクイティ・リンク債の商品要項に規定されることにより、裏付株式について宣言された配当を全く受けられなくなります。

ファンドは、裏付株式または裏付株式の発行会社に関するいかなる権利も有しません。

ファンドは、本オプション/エクイティ・リンク債の保有者として、裏付株式に関する一切の権利(裏付株式に関する議決権、または配当もしくはその他の分配を受取る権利を含むがこれらに限定されません。)を有しません。本オプション/エクイティ・リンク債は、その発行体のみを債務を表象します。裏付株式の発行会社は、本オプション/エクイティ・リンク債の募集に関し一切関与しないものとし、また、本オプション/エクイティ・リンク債または本オプション/エクイティ・リンク債保有者に関するいかなる債務も負わないものとします。

本オプション/エクイティ・リンク債の売買高は、多くの要因の影響を受けます。

本オプション/エクイティ・リンク債の売買高は、本オプション/エクイティ・リンク債の需要と供給およびその他の要因の影響を受けるものとし、かかる要因の中には、発行体の財務状況および業績とは無関係のものもあります。かかる要因には以下が含まれます。

- ・ 全般的経済状況および政治状況の影響を受ける裏付株式の市場価格、裏付株式の発行会社の財務状況および業績ならびに裏付株式の発行会社の属する業界全体の状況
- ・ 裏付株式の配当利回り、および
- ・ 中国元とドルとの為替レート

特定の事象の発生による調整

本オプション/エクイティ・リンク債の発行体は、本オプション/エクイティ・リンク債に関する条項に記載されている通り、本オプション/エクイティ・リンク債に関して支払われる金額に対し一定の調整を行うことがあります。特に、裏付株式の現金配当または株式配当の実際受領を含むがこれらに限定されない事象の結果、発行体および/またはその関連会社および/またはヘッジ当事者が被ったまたは被ったはずである租税、源泉、減額その他の費用の額を反映すべく調整されることがあります。

一般的条件の調整

本オプション/エクイティ・リンク債の発行体は、発行体またはそのヘッジ・プロバイダーによるヘッジ取引に直接的または間接的に悪影響を及ぼす、または発行体またはそのヘッジ・プロバイダーによるヘッジ取引に関する費用を直接的または間接的に増額し得る政治的または財務的事象を含む事象が発生した場合、本オプション/エクイティ・リンク債の条件を調整するか、または本オプション/エクイティ・リンク債を消却することができることを規定しています。従って、ファンドは、かかる事象の発生に関連するリスクを負います。

本オプション/エクイティ・リンク債の流動性

本オプション/エクイティ・リンク債に係る流通市場の発展の有無およびその程度または流通市場における本オプション/エクイティ・リンク債の取引価格もしくはかかる市場の流動性の有無に関して予想することは不可能です。本オプション/エクイティ・リンク債に関わる上場申請または取引申請は、特定されたオプション取引所において行われていません。本オプション/エクイティ・リンク債がそのように上場または取引される場合、かかる上場または取引が継続される保証は一切なされていません。本オプション/エクイティ・リンク債がそのように上場または取引される可能性があるという事実は、必ずしも、本オプション/エクイティ・リンク債がそのように上場または取引されない場合よりも高い流動性をもたらすわけではありません。

本オプション/エクイティ・リンク債の上場または取引がいずれかの取引所で行われない場合、本オプション/エクイティ・リンク債に関する価格設定情報は、更に入手困難であり、また、本オプション/エクイティ・リンク債の流動性は悪影響を受ける可能性があります。また、本オプション/エクイティ・リンク債の流動性は、一定の法域において、本オプション/エクイティ・リンク債の募集および販売に係る制限により影響を受ける可能性があります。

発行会社は、公開市場でまたは入札もしくは直接的合意により何時でもある価格で本オプション/エクイ

ティ・リンク債を買い戻すことができますが、その義務を負うものではありません。そのように買い戻された本オプション/エクイティ・リンク債は保有もしくは再販売されるか、または消却に付されます。発行会社は、本オプション/エクイティ・リンク債の唯一のマーケットメーカーでありうるため、流通市場は制限される可能性があります。流通市場が制限されればされるほど、本オプション/エクイティ・リンク債の所有者が行使日、終了日、償還日または満期日以前に本オプション/エクイティ・リンク債の価値を実現することが困難になります。

発行会社の支払不能による本オプション/エクイティ・リンク債の所持人への支払の制限または遅延

発行会社に関し破産手続が開始される場合、本オプション/エクイティ・リンク債の所持人に対する支払が制限される可能性があり、また、回収が著しく遅延する可能性があります。

リスク管理体制

投資運用会社は、ファンドの適用法ならびに投資方針、制限およびガイドラインの遵守を保証するため、コンプライアンスおよびリスク管理手続を確立しました。

- ・ 投資運用会社は、日常的に、リスクおよびリターン・プロフィールのモニタリングを行うだけでなく、ファンドの投資方針、制限およびガイドラインを遵守します。
- ・ 社内コンプライアンス部門に適用されうる全ての法律および規則を遵守することを徹底させます。
- ・ 実績（株価変動が一定のレベルに達する場合、各株のプラス実績およびマイナス実績については、週間評価および/または臨時評価を行います）
- ・ 書面による週次および月次報告書にポートフォリオ活動ならびにプラス実績およびマイナス実績の要因を詳述します。